

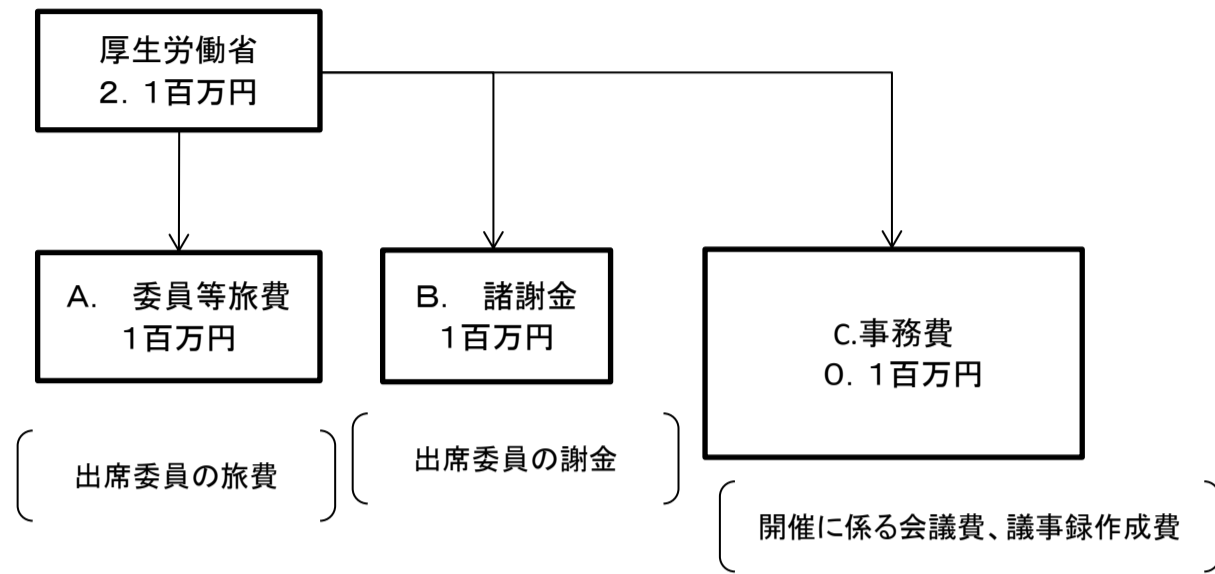
平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	裁判外紛争解決制度活用推進協議会		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～		担当課室	総務課 医療安全推進室		室長:宮本哲也		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-4 医療安全確保対策を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	裁判外紛争解決(ADR)機関の活用を推進するため、医療裁判外紛争解決にかかる情報共有・意見交換を進める。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医療紛争の裁判外による解決に向けた取り組みとして、医療会、法曹界や患者の立場を代表する者等により協議会を設置し、情報や意見の交換を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	4	4	3	3	2	
	執行額	4	2	2.1				
	執行率(%)	100.0%	50.0%	70.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	医療裁判外紛争解決(ADR)機関連絡調整会議の開催		成果実績		1回	2回	3回	-
			達成度	%	17	33	75	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	医療裁判外紛争解決(ADR)機関連絡調整会議の開催		活動実績 (当初見込み)		1回	2回	3回	-
					( - )	( - )	( - )	
単位当たりコスト	853,000(円/回)		算出根拠	2,559千円÷3回				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.8	0.5	開催回数の減				
	委員等旅費	0.9	0.7					
	医薬品審査等業務庁費	0.9	0.7					
計	3	2						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療裁判外紛争解決(ADR)機関の活用を推進することは、医療紛争解決の手段を増やすことにつながるため、広く国民のニーズがあり、優先度の高い事業である。</li> <li>・不用額については、必要に応じて理由を把握するよう努めている。</li> </ul>
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位あたりコストについては、毎年削減に努めている。</li> <li>・費目・使途については、事業目的に照らして真に必要なもの限定している。</li> </ul>
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なもの限定されているか。	
活動実績・成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上している。</li> <li>・会議は公開され、関係者の間で共有が図られている。</li> </ul>
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>医療裁判外紛争解決(ADR)機関連絡調整会議は、概ね予定どおり開催されており、参加メンバーによる医療ADRの報告に伴う意見交換等により、情報の共有等を十分に図ることが出来ている。 また、公開で会議を開催することにより、医療ADRについても広く国民に周知している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>裁判外紛争解決制度活用推進協議会については、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を削減すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
削減	<p>裁判外紛争解決制度活用推進協議会については、執行実績を勘案し、平成25年度概算要求において削減を図った。(▲1百万円)</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	114	平成23年行政事業レビュー	0095

※平成23年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.個人A			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	裁判外紛争解決制度活用推進協議 会出席旅費	0.2			
計		0.2	計		0
B.個人A			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
謝金	裁判外紛争解決制度活用推進協議 会出席謝金	0.1			
計		0.1	計		0
C.東京ワークショップ			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	議事録作成費	0.1			
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席旅費	0.2		
2	個人B	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席旅費	0.1		
3	個人C	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席旅費	0.1		
4	個人D	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席旅費	0.1		
5	個人E	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席旅費	0.1		
6	個人F	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席旅費	0.1		
7	個人G	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席旅費	0.1		
8	個人H	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席旅費	0.1		
9	個人I	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席旅費	0.1		
10	個人J	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席旅費	0.1		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席謝金	0.1		
2	個人B	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席謝金	0.1		
3	個人C	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席謝金	0.1		
4	個人D	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席謝金	0.1		
5	個人E	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席謝金	0.1		
6	個人F	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席謝金	0.1		
7	個人G	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席謝金	0.1		
8	個人H	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席謝金	0.1		
9	個人I	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席謝金	0.1		
10	個人J	裁判外紛争解決制度活用推進協議会出席謝金	0.1		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京ワークショップ	議事録作成費	0.1	随意契約	